

レオナ™ PA / ザイロン™ m-PPE 多層パイプ

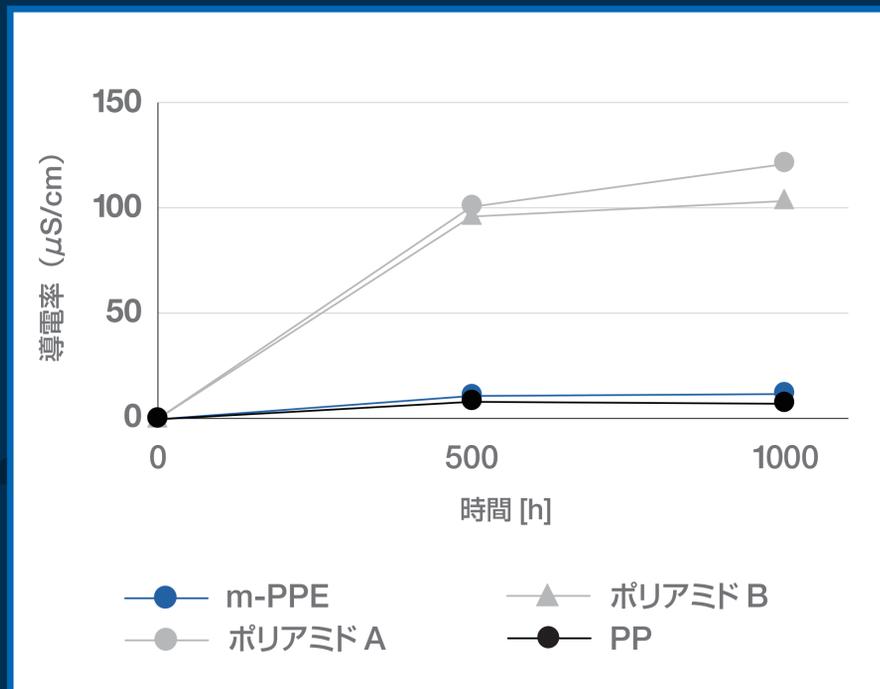
開発中 (2027年上市予定)



外層にレオナ™ PA、内層にザイロン™ m-PPE を用いることで、EV・FCV 用水冷配管に最適な多層パイプを提案します。

特長① 内層にザイロン™ m-PPE を使用し、冷却液の導電率変化を抑えられます。

特長② 高温で加工でき、使用環境下での曲げ戻り量を小さく抑えられます。(使用温度領域～130℃)



導電率変化@95℃熱水浸漬

項目	PA / PP 2層パイプ	PA / m-PPE 2層パイプ
加工温度	150℃	195℃
曲げ加工後角度	98°	89°
曲げ戻り角度	127°	93°

曲げ加工後に80℃24hで処理

特長

1

導電率変化

PAと比較し低導電率を維持

特長

2

曲げ加工性

環境温度での曲げ戻り小

お客様からの声

- 低導電率を維持できるため、FCV用イオン交換樹脂の交換頻度を下げられることが期待できる。
- 多層パイプでありながら曲げ加工性が良いため、加工費のコストダウンが期待できる。

パネルデータはこちら ▶

